

登録日 2017/10/30

レジメン名 Col035

腫瘍名 大腸がん

申請医師 消化器外科

投与スケジュール

FOLFOXIRI				14日毎×PDまで(最大12コース)	
				1コース	2コース
				1 2 3	15 ... (day)
①	生理食塩水 (ポート穿刺用)	20 mL	点滴 5分	↓	↓
②	デキサート パロノセトロン 生理食塩水	9.9 mg 0.75 mg 50 mL	点滴 15分	↓	↓
③	イリノテカン 5%ブドウ糖液	165 mg/m ² 250 mL	点滴 60分	↓	↓
④	レボホリナート 5%ブドウ糖液	200 mg/m ² 250 mL	点滴 120分	↓	↓
⑤	オキサリプラチン 5%ブドウ糖液	85 mg/m ² 250 mL	④と同時に 点滴 120分	↓	↓
⑥	フルオロウラシル 生理食塩水	3200 mg/m ²	④、⑤終了後に 48時間かけて インフューザーを用いて	■	■
*フルオロウラシルの量にあわせて総量が変わります。					
⑦	生食注シリンジ ポート内洗浄 患者持ち帰り用	10 mL	静注	↓	↓

注意事項

【適応】切除不能、進行再発大腸癌(1次治療)

【投与時の注意】

- ・UGT1A1遺伝子多型の測定を実施する。
- ・制吐剤として、Day2～4にデカドロン1日8mgの使用を主治医に確認。
- ・インフューザーポンプは150mlの規格を使用する。

参考文献

- 1) J. Clin. Oncol., 25, 1670-1676 (2007).
- 2) イリノテカン塩酸塩「タイホウ」添付文書 2016年6月改訂
- 3) オキサリプラチン点滴静注液「NK」添付文書 2016年10月改訂
- 4) レボホリナート点滴静注用「ヤクルト」添付文書 2016年4月改訂
- 5) フルオロウラシル注「トーワ」添付文書 2015年6月改訂